

一五

明治三十五年夏

馬山晋州間電線架
設ノ件

外務省

明治卅五年一月十六日發

電報政務局

本第四

受第六三一號

馬山浦晉州間電線架設ノ件

遠西神國政府ハ、晋州ハ、咸安經由、電線ヲ新設シ、本
月七日ヨリ通信ヲ開始シ、今本口電
報政務局電報司ヨリ通牒有、以、及
報告ヲ致ス

明治卅五年一月九日

在馬山

領事坂田重吉



外務大臣小村義典ノ部殿

在朝鮮國馬山日本領事館

書長



明治廿五年一月十七日受 37

外務省

明治廿五年一月十六日 起算
同 年 一 月 十八日 發達

政務局長

26

主任



送 込 號

少助外務大臣

普川通信士臣死

韓國馬山浦要所電信架設付

片地田部了報告付達

明治廿五年一月十八日 發達

外務省

外務省

比般韓政府馬山浦港より慶老道(南)晋州(咸安信)

電信架設し本月七日より通信開始と云々青川韓王

電報司より片地田部了へ通達するに趣き以下同部

より更に報告状を同部外へ送付通知す